

一般質問通告順序表

No.1 (令和7年3月5日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	東 育 代	市 長	<p>1. 認知症の人を支える取組について</p> <p>国では、認知症基本法が施行され、認知症施策推進基本計画（令和6年12月）が策定されました。共生社会の実現を推進するうえでの「新しい認知症観」の普及促進が求められています。</p> <p>(1) 国では、急速な高齢化の進展に伴い、高齢者の3.6人に一人が認知症又はその予備軍と言われているが、本市の状況はどのようなか。</p> <p>(2) 「新しい認知症観」普及促進について、本市はどのような取組をしていくのか。</p> <p>2. 水道管・下水道管について</p> <p>南海トラフ巨大地震が今後30年以内に80%の確率で発生すると言われていている。埼玉県八潮市で県道の陥没事故が起きました。また、老朽化した水道管や下水道管は、大規模地震に襲われると広域にわたり損傷すること等が指摘されている。</p> <p>(1) 目安とされる下水道管の耐用年数は概ね50年と言われているが、本市の下水道管は大丈夫か。点検などは行っているのか。</p> <p>(2) 経年劣化による水道管の漏水等も発生しているが、点検や布設替工事を、更に計画的に進めていくべきではないか。</p> <p>(3) 下水道のハザードマップも必要ではないか。</p> <p>(4) 全国の河川や地下水で人体に影響のある「PFAS（ピーファス）」が検出された地域が公表されている。本市の水道水の状況及び対応を伺う。</p>
2	江 口 祥 子	市 長	<p>1. 認知症対策について</p> <p>国では2025年には、高齢者の5人に1人が認知症になると推計しており、2024年1月1日に、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行された。</p> <p>(1) 認知症施策推進基本計画の策定が市の努力義務とされているが、本市はどのように進めていくのか。現状を伺う。</p> <p>(2) 認知症サポーター養成講座の受講者数とその後の活動について伺う。</p> <p>(3) 認知症になっても安心して暮らせる市民のために本市もユマニチュード（知覚・聴覚・触覚などを用いたコミュニケーションに基づく、認知症の方へのケア技法）の普及に取組めないか。</p>

3	高木 章次	市長	<p>1. 川内原発について</p> <p>(1) 2月の原子力総合防災訓練後に避難計画に関する住民との意見交換会を実施するとしているが、いつどのように実施するのか伺う。</p> <p>(2) 屋内退避では、木造家屋では25%しか低減せず、コンクリート家屋でも50%しか低減しないことについて、「避難される方々がこの数値でどうお考えになるかを本市としても検討したい」とのことだったが、どうなっているか伺う。</p> <p>(3) 屋内に放射能が入るイラストが必要と思うが、どうか伺う。</p> <p>(4) 事故時に介護施設、病院などの施設職員が施設にとどまることに同意しているかについて、実態を把握したか伺う。</p> <p>(5) 市職員の事故時の被ばく限量をどう決めたか伺う。</p> <p>(6) 倒壊した家屋からの救出の実効性について伺う。</p> <p>(7) 安定ヨウ素剤の事故時の緊急配布場所について、薩摩川内市は17箇所用意すると聞いた。本市の場合を伺う。</p> <p>(8) 2月の原子力総合防災訓練で、自衛隊の応急架橋訓練があったが、道路が不通となれば架橋できない。橋が落ちた場合、自衛隊とは別の架橋は可能か伺う。</p> <p>(9) 2月の原子力総合防災訓練について、本市としての評価とそれに基づく改善要求などはどのように行うのか伺う。</p> <p>2. コロナワクチンについて</p> <p>(1) 本市でのコロナワクチン接種者数と副反応の状況について伺う。</p> <p>(2) 12月の一般質問時の5つの提案に対し、それぞれについて対策案が示されたが、その後の対応について伺う。</p> <p>3. 洋上風力について</p> <p>(1) 浮体式洋上風力技術研究組合も設立された。浮体式洋上風力についても検討すべきだと思うが、考えを伺う。</p>
4	松崎 幹夫	市長 教育長	<p>1. 防犯カメラの増設について</p> <p>(1) 市内にある防犯カメラの設置状況と新規設置の考えを伺う。</p> <p>(2) 子どもが巻き込まれる犯罪や事件が、全国各地で増えている。わが市の子どもを守り、犯罪の起きない環境をしっかりと整えるべきではないか。1年後に中学校の統廃合が計画されているが、通学の状況などを再確認し、統廃合前に設置数を増やすべきではないか。</p> <p>(3) 警察や防犯協会などとの協議の進展はどのようなか。</p> <p>2. 公用車のドライブレコーダー設置について</p> <p>(1) 公用車へのドライブレコーダーの設置の考え方と設置状況について伺う。</p> <p>3. 古文書や郷土史料等の保管場所について</p> <p>(1) 現在の保存状況、展示状況について伺う。</p> <p>(2) 麓地区などの貴重な史料を保存されている方々との協議はされているのか。</p> <p>(3) 他市では、資料館や展示館などを整備して、保存や展示を行っている。新たな施設の建設が難しいのであれば、統廃合が計画されている中学校校舎を活用し、資料館や展示館などの整備はできないものか。</p> <p>(4) 古文書などの文化財に対して、市としてもしっかりと目を向けて取り組むべきである。専門職員を含めて担当課の取組を期待したいが、今の体制で十分なのか。</p>

一般質問通告順序表

No.2 (令和7年3月6日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
5	竹之内 勉	市長	1. ゴミの減量・リサイクルの取組について (1) 環境センターは長寿命化により令和21年度まで稼働予定であるが、広域での取組をどのようなスケジュールで考えているか。 (2) 焼却ゴミの中の生ゴミの取り扱いについて伺う。 (3) リユース・リサイクルなどの資源循環に取り組む自治体も増えてきた。本市も更なるリサイクルやCO ₂ 削減に取り組む考えはないか。 2. 新造船就航を機に更なる甑島島民との交流について (1) 航路利用の促進と、島民との交流促進をどのようにマッチングさせるか。 (2) 待合所の有効活用ができないか。
6	西田 憲智	市長 教育長	1. DX推進による職員（教職員）の働き方改革等について (1) 定員管理とICTを活用した事務事業の作業工程や所要時間の短縮など、現状の評価と今後の展開について伺う。 (2) 庁内・学校におけるクラウドの活用について、効率的な業務改善につなげるため、促進していく考えはないか伺う。 (3) 本市の公式LINEの「LINEチャット」を活用して、受付業務や相談対応を充実していく考えはないか伺う。 (4) 職員（教職員）の人財育成の考え方と特性に応じた職員の適正配置についての考えを伺う。 (5) 事務事業の委託推進による民間委託や民営化についての考え方と今後の取組について伺う。 (6) かごしま連携中枢都市圏（いちき串木野市・鹿児島市・日置市・始良市）との広域連携の拡充について伺う。 (7) 地域における公民館の回覧資料の周知や公金の納入等について、DX化を推進する考えはないか伺う。

7	田中 和矢	市 長 教 育 長	<p>1. 浜町通り「アーケード」撤去について 戦後の最盛期には、生産者の直売所と約 80 店舗がひしめきあう賑わいのある市場だった。アーケードが設置され 40 年以上経過し、老朽化による危険性、見た目の悪さ、台風時の飛来物による近隣住宅へのリスクが懸念される。「浜町市場通り協同組合」の所有物であり、本来は会員の負担で撤去すべきであるが、現実的に無理である。市・県・国等の補助制度を利用して撤去する方法はないか伺う。</p> <p>2. 小・中学校の「土曜授業」について 九州では唯一、鹿児島県だけが毎月第 2 土曜日の授業が行われている。全国の実施率は小学校 11.3%、中学校 11.9%。現場の先生方の 8 割が「やらなくてよい」である。文部科学省は「教育長の判断で土曜授業を実施できる」としている。本市はどのような考え、方針のもと実施しているか伺う。</p> <p>3. 部活動の保護者負担金の補助について 部活動の地域移行導入により指導者への謝礼・運営費等で保護者の負担が増える可能性がある。家庭の経済格差が「体験格差」に繋がらぬように市からの全額補助が必要だと考えるがいかがか。</p> <p>4. 中学新一年生の制服購入費の全額補助について 令和 8 年 4 月から、中学校の統廃合が実施される。これを機会に、中学新一年生の制服購入費を全額補助できないか伺う。</p>
8	吉留 良三	市 長 教 育 長	<p>1. 地方創生と若者・女性に選ばれるまちづくりについて 「地方創生 10 年」の反省を踏まえ、「若者・女性に選ばれる地方を創る」施策の充実が求められている。 (1) 本市のこれまで 10 年の地方創生の取組成果と課題はどう考えるか。 (2) 自治体の雇用改善に取り組む必要があると考えるが、会計年度任用職員の制度見直しは考えていないか。必要かつ重要な職種においては、会計年度職員から正規雇用とし、安定的な市民サービスを提供するために見直すべきではないか。 (3) 若者・女性に選ばれるための施策を更に強化し、人口減少、Uターン推進に取り組むべきではないか。</p> <p>2. 学校運営について (1) 不登校の背景の要因の一つとして発達特性や発達障害などがある。いじめの対象にもなる懸念があると思うが、どのような対応をしているか。 (2) 今後、小学校の統廃合の議論が進められると思うが、小規模校には小規模校の良さがあり、郊外の地域では小規模でも良いので小学校を残してほしいとの声が多くある。この小学校統廃合について、現段階での市長の考えを伺う。</p> <p>3. 学校跡地の有効活用と地域活性化について これまで様々な取組みを試みてきたが、思うような成果が出ていない状況のようである。先進地に学び、地域との連携を深め、知恵を絞り、住民とともに新たな視点で考えていく必要がある。 (1) 冠岳小学校跡地の利活用の現状と地域の声、市長の考えを伺う。 (2) 今後、中学校再編に伴う閉校が 3 校（生冠中・羽島中・串木野西中）あるが、跡地活用についての考えや地域からの要望や提案はどのようなか。</p>